

# 令和6年度 山形県中学生テニス選手権大会 兼 東北中学生テニス選手権大会県予選会 要項 (男女個人戦)

- 1 主催 山形県テニス協会  
主管 山形県中学校体育連盟テニス準専門部  
協力 山形県テニス協会ジュニア委員会
- 2 期 日 令和6年7月13日(土)～14日(日) 個人戦シングルス・ダブルス  
・7月13日(土)については、県中学生団体戦が終了次第、  
個人戦(1～2回戦)を行う予定です。
- 3 会 場 山形県総合運動公園テニスコート屋外18面、屋内4面(砂入り人工芝)  
〒994-0000 天童市山王1-1 Tel 023-655-5900
- 4 使用ボール ダンロップ 各試合2球使用
- 5 種 目 中学生男女各シングルス・ダブルス
- 6 参加資格 ①山形県テニス協会に個人登録をしている選手  
②山形県内の中学校に在籍する生徒  
③ダブルスについては同一学校の生徒同士であること。  
④1選手につき、シングルスかダブルスのどちらか1種目にしかエントリーできない。  
(東北・全国大会も同様)
- 7 試合方法 ①トーナメント方式を原則とする。  
②すべて1セットマッチ(6-6タイブレーク方式)を原則とする。天候や試合進行に  
応じて変更する場合もある。  
③審判は、セルフジャッジとする。  
④試合前の練習はサービス4本のみとする。その他の公式練習はありません。  
⑤最新のJTAルールテニスルールブックに則る。  
⑥県予選、東北、全国大会すべてにおいてサービスノーレット方式は採用しません。
- 8 参加料 シングルス2,000円(1名)、ダブルス2,000円(1組)  
学校単位またはクラブ単位で可能な限りまとめて送金してください。  
どうしても難しい場合は、個人で送金してください。  
ご送金の際は、別途メールで送金内容が分かるように下記を明記の上  
ご送金お願いします。  
①大会名・種目(S・D) ②参加者名 ③参加料・登録料 ④お振込み名義  
  
送金先  
山形銀行 県庁支店 普通 477613 ケンテニスキョウカイ  
納付期限は7月5日(金)まで
- 9 申込先 山形県テニス協会ホームページ大会申し込み欄(問合せ先 ypta1966@gmail.com)
- 10 申込期間 令和6年6月20日(木)～7月4日(木) ※締め切り日に注意してください。
- 11 組合せ等 ①ドロー抽選 7月7日(日)  
②県テニス協会が発表した最新ジュニアランキングに基づき、原則、ドロー数の4分の  
1の選手をシードし、他は抽選とする。(ただし、可能な範囲において、1回戦で同  
校対決とならないよう配慮しながら抽選を行う。)  
③ドロー及びオーダーオブプレイは7月10日(水)までに、県テニス協会HPで発表  
する。

12 その他

- ①シングルス・ダブルス共に県ジュニアランキングポイント大会
- ②シングルス、ダブルスとも上位入賞者は東北中学生テニス選手権に出場すること。  
シングルス： 男女 各上位6名を推薦(申込)します。(各県5名は出場確定)  
ダブルス： 男女 各上位6組を推薦(申込)します。(各県2組は出場確定)  
東北大会は7月27日(土)・28日(日)(郡山市)です。県予選終了後、上位入賞者はすぐに東北大会申込の手続きをお願いします。個人戦の引率は教員または保護者となります。申込書には学校長印が必要です。7月19日(金)必着で東北大会申込書(校長印のないものは無効)を山形三中の岡崎まで郵送してください。(入賞者には県大会当日に説明します。)  
また、東北大会参加のための交通手段や宿泊等についても、個人対応となりますので、ご準備をお願いします。
- ③山形県テニス協会主催大会参加上の注意事項を遵守・承認の上参加すること。
- ④ 本大会は山形県テニス協会年間個人登録料2000円が必要です。
- ⑤ 山形県テニス協会に学校名以外で登録をしている選手は、登録1または登録2のどちらかに中学校名を登録すること。クラブ名での大会参加はできません。
- ⑥ 大会の受付は、オーダーオブプレイのSA.NB 時間までとします。
- ⑦ 大会記録および大会期間中に主催者側が撮影した動画および静止画について、その権利はすべて主催者に帰属する。
- ⑧ 本要項は、天候およびやむを得ない事情により変更されることがあります。

13 東北大会

第46回東北中学生テニス選手権大会  
福島県郡山市 令和6年7月27日(土)～7月28日(日)

14 全国大会

第51回全国中学生テニス選手権大会  
富山県富山市 令和6年8月18日(日)～21日(水)

15 役員

レフェリー	岡崎 裕志	アシスタントレフェリー	佐藤 けい子
ディレクター	高内 博之	アシスタントディレクター	仁藤 輝夫